

今月は、政府が実施した農協の自己改革に関するアンケート調査の結果についてお伝えします！



政府

JA自己改革がどのくらい進んでいるのか、農業者の皆さんの評価を聞いてみよう。

★平成28・29・30年度にアンケート調査を実施。

結果は…

<アンケート調査結果の一部>

2年連続増加

農業者の皆さんからの評価	全国・鳥取県	平成28年度	平成29年度	平成30年度
★農産物販売事業の見直しについて、具体的な取り組みを開始した。	全国	25.6%	32.2%	38.3%
	鳥取県	11.4%	13.0%	27.5%
★生産資材購買事業の見直しについて、具体的な取り組みを開始した。	全国	24.0%	34.1%	42.1%
	鳥取県	12.8%	21.5%	33.4%



農業者



農林水産省
齋藤大臣

JAの農産物販売事業や生産資材購買事業の見直し等で、具体的な取り組みが開始されたとの回答が増加しています。

しかし、取り組みが開始されるだけでなく、その成果が農業者に理解されて、十分に広がっていくことが大事です。

この調査結果はさらなる努力の必要性を示していますね。

表にある回答のほか、「自己改革を一緒に取り組みたい」や「引き続き目標に向けて頑張ってもらいたい」などの前向きな声をいただいています。

一方で、「もっと組合員の目線に立ってほしい」「組合員の所得増大に取り組んでほしい」「事業の拡充を求める」など、さらなる改革を望む声も多くあります。

私たちは、このような声をしっかりと受け止め、皆さんの「よりどころ」となるように、より一層のJA自己改革に取り組みます。

今後もJAの訪問・事業・活動など、皆さんとの対話の場を通して、声を聴かせてください。



JAグループ

◎JAグループでも平成30年1～3月に、JA毎に1500人の組合員を対象とした調査を行いました。次号ではその調査結果についてお伝えする予定です。



～食と農と地域のために JA 自己改革実践中！～